

第七十六回帝國議會
衆議院

外國爲替管理法改正法律案委員會會議錄(速記)第二回

會議

昭和十六年二月十二日(水曜日)午前十時二十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 西村金三郎君

理事稻田 直道君 理事木村 淺七君

理事菊池 良一君 理事中田 儀直君

小笠原三九郎君 笠井 重治君

作田高太郎君 鈴木 英雄君

田原 春次君 武田德三郎君

中島彌團次君 栗山 博君

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 廣瀨 豐作君

大藏省爲替局長 原口 武夫君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

外國爲替管理法改正法律案(政府提出)

○西村委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、本

委員會ニハ外國爲替管理法改正法律案外七件併託ニナツテ居リマス、其ノ中デ性質ヲ同ジクスルモノアリ、又性質ヲ異ニスルモノガアリマス、隨テ審議ノ便宜上其ノ性質ヲ同ジクスルモノハ一團ニシテ、性質ヲ異ニスルモノハ各別ニ審議致シタイト思ヒマ

ス、先ヅ第一ニ性質ヲ異ニスル外國爲替管理法改正法律案ノ審議ヲ致シタイト思ヒマス、通告順ニ依ツテ質問ヲ許スコトニ致シマス——栗山君

○栗山委員 本法案ノ提出ニ際シマシテ、當局ヨリ本會議ニ本委員會ノ秘密會ニ於キマシテ詳細ニ御説明ガアリマシタ、固ヨリ此ノ國際情勢ニ鑑ミマシテ、當局ノ意ノ在ル所ヲ了承スル者デアリマスルガ、既ニ秘密會ニ於キマシテモ質問ヲ致シ、又希望モ申上ゲテ置イタヤウナ次第デアリマスガ、如何ニモ本案ハ是ガ實施ニ依リマスル國家

及ビ國民ノ一般經濟ニ及ボス影響ガ、極メテ大ナルモノガアルノデアリマス、殊ニ内地ハ勿論ノコト、外地一般ニ互ツテノ在留日本人及ビ國家國民ノ經濟折衝ニ、深刻ナル影響ヲ與ヘルノデアリマシテ、蓋シ靜カニ之ヲ檢討致シマスルナラバ、本議會ニ於ケル重要法案中ノ最重要意義ヲ有スル法案デアルト、本員ハ確信スル者デアリマス、蓋シ本法案ハ何等ノ修正ナシニ通過スルモノデアリマセウガ、其ノ曉ニ於テハ政府ノ責任ト云フモノハ、極メテ重大ナ

モノガアルト、斯様ニ考ヘルノデアリマス、先ヅ斯クノ如キ重要法案ヲ御提出ニナツテ、更ニ勅令ニ依ツテ細則ヲ設ケテ、機宜ニ應ジテ臨機ノ處置ヲ執ツテ行カル當局ト致シマシテノ心構ヘニ付テ、私ハ先ヅ大臣ニ御伺ヒシタイト思フノデアリマス、大臣ガ御出席アリマセスカラ、次官デモ宜シウゴザイマスカラ、先ヅ其ノ御決意ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○廣瀨政府委員 只今栗山委員カラノ本法施行ニ關スル政府ノ決意ニ關シテ御質問デゴザイマシタガ、御承知ノ通り外國爲替管理法ハ、我が國ニ於キマスル統制法規ノ先驅ト申シマスルカ、遠ク歴史ヲ資本逃避防止法カラ發足致シテ居ルモノデアリマス、元來國內資金ノ國外逃避ト云フコトハ、一

國ノ經濟ニ及ボス重大ナル影響ヲ持ツモノデアリマス、我ガ國ニ於キマシテモ夙ニ他ノ統制法規ノ出來マスル前カラ、本法ノ施行ガ行ハレテ居ツタコトハ御承知ノ通りデアリマス、ソレ以來大藏省ト致シマシテ、否、政府ト致シマシテハ、本法ノ施行ニ付テハ夙ニ深甚ナル注意ヲ拂ヒ、其ノ施

付託議案
外國爲替管理法改正法律案(政府提出)(第四六號)
不動產融資及損失補償法改正法律案(政府提出)(第四九號)
臨時資金調整法改正法律案(政府提出)(第五〇號)
兌換銀行券條例ノ臨時特例ニ關スル法律案(政府提出)(第五二號)
朝鮮銀行法及臺灣銀行法ノ臨時特例ニ關スル法律案(政府提出)(第五三號)
朝鮮銀行法中改正法律案(政府提出)(第五四號)
臺灣銀行法中改正法律案(政府提出)(第五五號)
產業組合中央金庫特別融通及損失補償法中改正法律案(政府提出)(第六〇號)

行ニ付キマシテハ、國家國民ニ對シマシテ惡イ影響ヲ起サナイヤウニ、周到ナル注意ヲ拂ツテ參ツテ居ルノデアリマス、外國爲替管理法ノ施行ノ歴史ハ相當古イノデアリマシテ、總動員法ニ基ク諸般ノ法規等カラ見マスト、御承知ノ通り古イ歴史ト經驗トヲ持ツテ居ルノデアリマス、今回内外ノ情勢ニ鑑ミマシテ、本法ノ内容ノ強化ヲ圖リマスケレドモ、政府ト致シマシテハ本法ノ施行ニ付キマシテハ、此ノ古イ經驗ヲ以チマシテ、是ガ圓滿ナル施行ニ付テ萬遺憾ナキヲ期シタイト存ジテ居ル次第デアリマス

○栗山委員 御決心ノ程ハ諒トスルノデアリマスルガ、大體此ノ法案ヲ能ク檢討致シマスルト、此ノ法案ソレ自體ハ消極的ノモノデアルト私ハ考ヘル、即チ政府ノ命令ノ定ムル所ニ依ツテ、取引又ハ行爲ヲ禁ジ、又ハ制限ヲスル、之ニ重點ガ置カレテ居ル、所謂消極的非常時立法デアアル、然ルニ今日ノ日本ノ國情ヲ達觀致シマスルト我國ガ莫大ナル金額ヲ費シ貴重ナル犠牲ヲ拂ツテ、所謂東亞ノ共榮圈ノ新秩序建設ト云フモノニ邁進シテ居ル、詰リ戰爭シナガラ一面ニ

於テ經濟工作ヲ並進シテ居ルノデアリマス、ソコデ國家國民ハ、此ノ行詰マレル情勢ニ臨ンデ、飽クマデモ凡ル角度ニ於テ積極的デナケレバナラス、其ノ行動ハ消極的ナルコトヲ許サナイ、私ハ斯ウ云フ意味ニ於テ、總テノ角度ニ於テ、日本人タル者ハ國ノ内外何レニ在ルヲ問ハズ、積極的ニ黒字ノ成績ヲ示シテ進ンデ居ル、「マイナス」デハナイ、「プラス」デ推進セネバナラス、サウ云フコトヲ考ヘマス時ニ、次官ノ御説明ノ如クニ、先ヅ資本ノ逃避ヲ防止スル、是ハ固ヨリ當然デアリマスガ、今日ハ平和時代デハナイノデアアル、敵性國家ガ現ハレテ居ル、敵性國家群ト云フモノガ、吾々ノ前面ニ横タハツテ居ル、又其ノ微妙ナル動キガ世界的ニ其ノ片鱗ヲ示シテ居ル、此ノ間ニ於テ吾々ハ善隣友邦ヲ持ツテ居ル、又遠クニモ友邦ヲ持ツテ居ル、而シテ最も近い所ニ日本ハ滿洲國ト支那ト、既ニ經濟的ニ、政治的ニ、軍事的ニ同盟ヲ結成シテ居ル、實ハ三位一體トモ見ルベキ所謂「ブロック」體制ヲ結成シテ居ル、斯様ニ我が日本ト列國トノ間ニハ、其ノ相手トスル國ニ付テハ各、其ノ趣キヲ異ニシテ居ル所ガアル、隨テ日本ト致シマシテハ、此ノ一本ノ法案ニ依ツテ、一律一體ニ之ヲ施行シテ行クト云フコトハ困難デアアル、私ハ此ノ前提ノ下ニ、所謂勅令ニ任セマスル其ノ廣汎ナル責任ニ於テ、政府ハ所謂敵性國家及ビ敵性國家人ニ對シ、又其範圍内ニ於ケル所ノ友邦ニ對シ、更ニ其範圍内ニ於ケル所ノ支那ニ對シテ、或ハ滿洲ニ對シテ、其ノ對策ヲ各別ニ考慮サルベキモノト考ヘルノデアリマス、支那ニ對シテハ、即チ聯銀通貨ノ範圍内ニ於ケル所ノ北支ニ對シテ、又

ハ儲備銀行ノ發券ニ依ツテ運營セラレテ居ル所ノ中支ニ對シテ、或ハ南方支那ニ對シマシテ、各、異ツタル適切ナル處置ヲ執リナケレバ、所謂現在定住スル邦人ノ生活ヲ保證シ得權ヲ保護シ得ザル虞アルノミナラズ、積極的ニ國民的活動ヲ要スル時ニ當リテ、消極的法律ニ依ツテ却テ邦人ノ發展ガ阻碍サル所ノ憂ヒヲ多クシテ居ルノデアリマス、此點ニ付イテハ特ニ警戒ヲシナケレバナラスト思フノデアリマス、少クトモ過去事變以來ノ爲替管理法ノ實施ニ依ツテ、政府ノ期待スル所ニハ、其ノ效果ト收穫トガアツタデアリマセウガ、管理ヲ受ケタル國民ノ側ニアリテハ、期待ニ副ハザル結果ヲ招來シテ居ルヤウナ點ガ少クナイノデアリマス、一言ニシテ言ヒ盡シマスナラバ、所謂積極性ヲ有スル其ノ經濟計畫ニ付キマシテ、國民ハ甚ダ戸惑ヒヲシテ居ツタト云フヤウナ點モ、亦之ヲ見逃スコトガ出來ナイノデアアル、故ニ私ハ此ノ點ニ付キマシテ政府ノ所信、政府ノ意圖スル所ハ何レニアリヤト云フコトヲ、明瞭ニ此ノ際、御聽キシテ置キタイト思フノデアリマス

○廣瀨政府委員 只今ノ御質問ノ點ハ、外國爲替管理法ト云フモノハ、消極的ナ統制法規デアアルガ、モウ少シ政府ノ積極的ナ方面ノ施設ガナクテハナラス、ソレニ付テ政府ハドウ云フ風ニ考ヘテ居ルカト云フ御質問ト、今一ツ御意見ノヤウデモアリマシタガ、御質問トモ受取レル點ニ於キマシテ、詰リ滿洲、支那方面ニ關スル政府ノ施設ニ付テノ御質問ノヤウニモ諒解致シタノデアリマス、ソコデ先ヅ初メノ御質問デアリマスル所ノ爲替管理法ニ依ツテ、積極的ニ貿易ノ伸展ヲ圖ルヤウナ法制ヲ立テルト云フコトガ出來ルカ、否カト云フ問題デアリマシタガ、大體ニ於テ御指摘ノ通り外國爲替管理法ハ、消極的ナ拘束的ナ方面ガ多イコトハ已ムヲ得ナイ所ダト思ヒマス、併シナガラサウ云ツタ風ニ、消極的ナ方面ニ爲替管理ヲ規整致シマス結果、若シウツチヤツテ置キマスレバ混亂ヲ來シ、破壊ヲ來スヤウナ貿易ヲ矯正スルト云ヒマスガ、サウ云フ意味ニ於テハ、結果ニ於テ私ハ積極性ヲ持ツト思ヒマス、サウ云フ意味合ニ於キマシテ、ヤハリ初メニ消極的ニ規整スル、抑ヘルト云フコトニ依ツテ、後ニハソレガ結局積極的ナ效果ヲ齎スト云フ風ニ、私ハ諒解致シテ宜シイモノト思ヒマス、尙ホ爲替管理法ノ方法ニ依ツテ得ラレナイ所ノ方法ニ付テハ、別ノ方法ニ依ツテ、即チ爲替管理法ノ改正以外ノ方法ニ依ツテ、政府ハ別途ニ又方策ヲ考ヘナケレバナラス、考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス、ソレカラ後ノ問題ニ付キマシテ、此ノ機會ニ於キマシテ一言申上ゲテ置キタイト思ヒマスガ、詰リ第三國貿易關係ニ對スル爲替管理ト云フ問題ト、圓「ブロック」即チ滿洲、北支那、中支那、是等ニ對スル爲替方策、爲替政策ト云フ問題ハ、是ハ自ラ別ケテ考ヘル必要ガアルカト思フノデアリマス、御承知ノヤウニ滿洲ニ於キマスル所ノ國幣、竝ニ北支ニ於キマスル所ノ聯銀券、ソレカラ最近出來マシタ所ノ中支那ニ於ケル中央儲備銀行ノ銀行券、此ノ三方策ニ付キマシテハ、政府ト致シマシテハ常ニ深甚ナル注意ヲ拂ツテ居ルノデアリマス、是等三通貨ノ間ニ相互關係、竝ニ是等ノ通貨ト我が國ノ通貨トノ關係、竝ニ爲替關係ト云フモノハ、極メテ複雑デアリ、又微妙ナ點ガアルノデアリマス、政府

トシマシテハ深甚ナル注意ヲ常ニ拂ヒ、又關係方面トノ連絡ハ常ニ取ツテ居ルノデアリマシテ、只今ノ所ハ此ノ方面ニ付キマシテ通貨政策ニ付テハ、現在滿洲ノ國幣、竝ニ北支那ニ於テハ聯銀券、ソレカラ中支那ニ於キマシテハ儲備銀行ノ發行スル銀行券ヲ、極力支持シテ行クト云フ方策ヲ執ツテ居ルノデアリマス、而シテ是等ノ方面ニ對スル内地ノ爲替管理ト、ソレカラ滿洲、支那方面ニ於ケル所ノ爲替管理トノ相互關係ニ付キマシテハ、是ハ内地ノ如キ秩序ノ立ツタ地方ト、未ダ秩序ノ立タザル所トニ於キマシテハ、爲替管理ノ方法ニ付キマシテモ、自ラ異ラザルヲ得ナイノデアリマス、之ヲ内地同様ニ致シマスルノニハ、相當藉スニ時日ヲ以テシナケレバナラスカト思フノデアリマスルガ、併シナガラ決シテ放置致シテ居ルノデハアリマセヌデ、其ノ土地其ノ土地ニ即應致シマシテ、出來ルダケノ方策ハ漸次之ヲ講ジテ居ルト云フコトヲ、御諒承願ヒタイト思フノデアリマス

○栗山委員 只今ノ御説明ニ依リマシテ、少クトモ圓「ブロック」ノ範圍ニ對シ、就中支那及ビ滿洲ニ對シテ、特ニ深甚ノ注意ヲ拂フト云フコトニ付テハ、私ハ洵ニ満足ノ意ヲ表スル者デアリマス、當然サウ願ハナケレバナラスト考ヘテ居リマス、ソコデ尙ホ御伺ヒ致シタイコトハ、此ノ爲替管理實施ノ爲ニ政府ノ事業、或ハ半官半民ノ事業、或ハ消費關係ハ何等差支ヘハアリマスマイガ、一般國民ガ其ノ創意ト海外發展ノ熱意トニ依リマシテ、國策ノ線ニ沿ツテ、所謂新秩序ノ先陣トナツテ日本ノ經濟建設ニ努力シヨウ、又過去ニモサウ云フヤウナ繋ガリガアリ、現在ニモサウ云フ連絡ガアリ、

又將來ニモ國家ノ爲ニナル事業ガアリトシテ、企業、營業乃至ハ各種ノ職業ヲ營マントスル場合ニ於テ、果シテソレ等ノ人々ガ北支ニ於テ、中支ニ於テ、南支ニ於テ、十分所期スル所ノ資金ガ得ラレルデアラウカドウカト云フコトヲ、私ハ懸念スルノデアリマス、是ハ日本ト支那、滿洲トノ關係ニ於キマシテ、ソコニ區別ハアツテモ、經濟建設ノ建前カラ言ヘバ、三位一體ノ理想ニ向ツテ行カケレバナラヌト私ハ思フ、其ノ點ニ於テ從來支那ニ於ケル所ノ日本人、是カラ發展シヨウト思フ所ノ日本人、或ハ其ノ日本人ト共ニ手ヲ携ヘテ、俱ニ東亞ノ新秩序建設ニ邁進シヨウト云フ支那人、或ハ滿洲國人ト云フヤウナ人ト共ニ、日本人ガ十分ナル資金ノ用意ヲ持ツテ、安心シテ事業ニ携ツテ行ケルカドウカト云フヤウナコトニ、不便、不自由、或ハ場合ニ依ツテハ、資金ノ涸渇ト云フヤウナ狀態ニ立至ルヤウナコトガアリハシナイカト云フコトヲ、聊カ懸念スルノデアリマスルガ、サウ云フ場合ニ於ケル政府ノ御用意ハ如何デゴザイマセウカ

○廣瀨政府委員 只今ノ御質問ノ背後ニハ、相當具體の問題モ御持チダラウト思フノデゴザイマスガ、極ク抽象の問題ト致シマシテ承ツテ私カラ申上テ、尙ホ具體の問題ニナリマスレバ、他ノ政府委員カラ御答ヘ申上ゲル方ガ宜シイカト思フノデアリマス、北支那、中支那ニ對スル建設的資金ノ供給ト云フコトハ、只今御話ノ通り、國策會社ニ屬スル系統ノ會社ノ資金ニ付キマシテハ、政府ハ社債又ハ貸付金ニ依ツテ、出來ルダケノ便宜ヲ計ツテ居リマス、其ノ他ノ關係ノ、所謂國策會社ニアラザル方面ノ民間資

金ノ供給ニ付キマシテモ、一般的ニハ兎角濫ニ流レ易イト云フ意味カラ、一般的ノ問題ト致シマシテハ、之ヲ制限致シテ居リマスルガ、併シ相當額ツタモノデアリ、金額モ多額ニ上ツテ居リマスルモノニ付キマシテハ、内容ヲ精査致シマシテ、是ハ適當デアルト云フコトヲ判斷致シマシタモノニ付キマシテハ、之ヲ許スコトニ致シテ居リマス、是ハ北支那、中支那ヲ通ジテノ問題デアリマス、唯ココデ御考ヲ願ハナケレバナラヌコトハ、我が國ハ御承知ノヤウニ、内ニ於テハ生産力擴充ノ各方面ノ建設的ナ仕事ヲ行ツテ居リマス、之ニハ資金ガ要リマス、ソレカラ又一方ニ於テハ、所謂事變ニ伴フ戰爭行為ヲヤツテ居リマス、ソレニ更ニ又滿洲、北支那、中支那、各方面ニ於テ、一方ニ於テ破壞ガ行ハレタ後ニ於テ建設ヲ致サナケレバナラヌ、之ニ對シテ我が國ガ一手ニ資金ヲ供給スル、而モ無限ニ自由ニ資金ヲ供給スルト云フコトハ、今日ノ我が國ノ狀態トシテハ餘程困難デアリ、謂ハバ難カシイコトデアルト言ハナケレバナリマセヌ、隨ヒマシテ出來ルダケ、此ノ我が國ノ資金ヲ有效ニ使フト云フ見地カラ致シマシテ、日本ノ國民ノ資金ハ、勿論必要ナ場合ニ於テハハ許シマス、併シナガラ吾々ノ希望ト致シマシテ、又理想ト致シマシテハ、何トカシテ支那ニ於ケル土着ノ資本ト云フモノヲ、或ル程度利用シタ方ガ宜イデヤナイカ、出來ルナラバサウシタイサウシテ支那ノ建設ハ、支那ノ土着資本デアリ、併シナガラソレハ中々容易ナコトデアリマセヌ、ソレガ出來マスマデノ間、必要ナモノハ勿論許サナイト云フ譯デアリ

マセヌ、ヤラナケレバナラヌト思ツテ居リマス、ケレドモ我が國全體ノ資金ノ配分ト云フ見地カラ致シマシテ、出來ルダケ節約シナケレバナラヌト云フコトハ、御諒承ヲ願ヒタイト存ジテ居ル次第デアリマス

○栗山委員 速記ヲ止メテ戴キタイ

○西村委員長 一寸速記ヲ止メテ………

〔速記中止〕

○西村委員長 速記ヲ開始シマス

○栗山委員 第二條ニ付テ簡單ニ御伺ヒ致シマス、政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ外國爲替ニ關スル取引ヲ日本銀行其ノ他政府ノ指定スル者ヲ相手方トスル場合ニ限定スルコトヲ得、是ハ段々此ノ法案ヲバ活カシテ行ケル途ガ、斯ウ云フ方面ニ切開イテ居ルト思ヒマスガ、ソレナラバ第一條ノ十一ノ「外國爲替相場ノ取極」、是ハ誰ガヤルノデアルカ、何處デサセル御積リデアルカ、今マデオヤリニナツテ居ツタ経緯、是カラ何處デ爲替相場ヲ御決メニナルノデアルカ

○原口政府委員 順序ト致シマシテ第二條ノ方カラ申上ゲマス、改正法案ノ第二條ノ規定ハ、實ハ現行法ノ第三條ニ其ノ儘ゴザイマス、此ノ規定ヲ設ケマシタノハ、爲替ニ關スル取引ヲ日本銀行其ノ他、例ヘテ申シマス、正金銀行トカ、或ハ其ノ他ノ爲替銀行ニ集中スル、斯ウ云フコトヲ政府カラ積極的ニ命令シ得ル場合ヲ豫想致シマシテ、此ノ規定ヲ當初カラ設ケマシタ、ソコデ御尋ネノ相場ノ取極ノ問題デゴザイマスガ、是ハ只今爲替相場ト云フモノハ、アメリカノ關係ニ於キマシテ二三「ドル」十六分ノ七、斯ウ云フモノヲ爲替銀行ノ形式上ハ相談決メマシテ、サウシテ役所ノ方デソレヲ認可シテ居ル、斯ウ云フ形式ヲ踏

ンデ居リマス、先程御尋ネノ第二條ノ問題ハ、相場ノミデハゴザイマセヌノデ、爲替ニ關スル一般ノ取引ヲ或ルモノニ限定スル、其ノ爲ニ政府ガ積極的ニ命令ヲ致ス、斯ウ云フ趣旨ニナツテ居リマス

○栗山委員 政府ハ此ノ爲替取極ニ付キマシテハ、先ヅ「アメリカ」ノ對米爲替ト云フモノハ、是ハ決マツテ居ル、併シ「ポンド」ニ致シマシテモ、或ハ「フランス」ノ法貨ニ致シマシテモ、佛印、蘭印等ニ對スル相場ノ取極モ、中々是ハ忙シクナツテ來テ居ル、所デ支那ニハ法幣ガアリ、此ノ法幣ト云フモノハ、支那自體ガ妙ナ存在ニナツテ居リマスダケニ、法幣ノ相場モ實ハ中々今ハ動搖致シテ居ル、ソコデ日本トシテハ、支那ノ奧地カラ物ヲ取入レナケレバナラヌヤウナ今日ノ場合ニ於テハ、何ト致シマシテモ法幣相手ニセズトハ言ヒ得ナイ、ヤハリ直接又ハ間接ニ舊法幣ヲ相手ニシナケレバ物ハ得ラレナイ、サウ云フ場合ニ於テ、官ノ方カラ云ヘバ、決マツタ豫算デ物ヲ買フト云フ場合ニハ、法幣ガ下ツタ場合ニ於テ、大分豫算ヲ使フノニ其ノ豫定ガ狂ツテ來ル筈デアル、外國爲替ノ場合ニ於テハ、立派ニ豫算面ニ於テ、海軍デモ、陸軍デモ、爲替變化ノ増ト云フモノガ見積ラレテ居リマスケレドモ、私共ハ支那ニ於ケル爲替變化ニ依ル結果ニ付テハ、ド云フヤウナ影響ヲ及ボシテ居ルカト云フコトヲ知リ得ナイ狀態ニアル、勿論私ハ此ノ非常時ノ場合ニ於テ、ソレヲ知リタイト言ツテ強要スルモノデハアリマセヌガ、併シナガラ要スルモノヲ買フニモ割ノ好イ買ヒ方ヲスル、物ヲ賣ルニモ都合ノ好イ賣リ方ヲスル、詰リ日本ノ立場カラ見テ、日本國家及ビ日本國民ニ都合ノ好

イヤウナ、所謂黒字、「プラス」ノ行キ方ニ
政府ガ導イテ行クト云フヤウナ取扱ヒガソコ
ニナケレバ、民間ノ者ノ力ダケデハ、消費
スル部面ノ人々ノ力ダケデハ、ソレハ「プラ
ス」ニナツテ行カス、大藏省アタリノヤウナ
玄人ノ方々ガ、ソレノ機關ヲ活動セシ
メテ、サウシテ詰リ導イテ行クト云フ用意
ガナケレバナラヌと思フ、ソコデ端のニ申
シマス、大キナ商賣ヲシ、大キナ賣リ買
ヒヲシテ居ル支那ニ於ケル爲替相場ヲ何處
デ決メルカ、正金ナラ正金デ決メサセル
ノカ、直接實際ニ於テ誰ガ取扱フカ、私
ハ此ノ現狀ニ鑑ミテ、或ハ又大キナ將來ヲ
見マシテ、支那ニ關スル限りハ、此ノ爲替
ノ取扱メヲスル、其ノ最モ力強イ決メル所
ヲハツキリ御決メニナツタ方宜シイ、ソ
レカラサウ云フコトノ取扱ヲ指定サレル所
ノモノニ付キマシテモ、餘程是ハ考ヘナケ
レバナラヌ、今上海ニ於テハ上海銀行、或
ハ漢口銀行ナドニ爲替ヲ取扱ハセテ居リマ
スケレドモ、サウ云フヤウナ姑息ナコトデ
ハ、此ノ大キナ仕事ハ中々出來ナイ、モツ
ト根本的ニ御考ヘニナツテ、適切ナル處置
ヲ御執リニナラナケレバナラヌと思フノデ
アリマスガ、此ノ點ニ付テ私ハ御伺ヒ致シ
タイ

〔速記中止〕

○西村委員長 栗山君、マダ澤山アリマス
カ

○栗山委員 モウ少シデス

○西村委員長 重要ナ問題デスケレドモ、
直接ニ關係ノナイ問題ハ、成ベク避ケテ戴
キタイと思ヒマス、通告者ガ澤山アルノデ
アリマスカラ、ドウカ左様ニ願ヒマス

○栗山委員 御注意ヲ尊重致シマス、第五
條ノ條文ニ付テ御伺ヒシマスガ、是ハ當然
必要ナ條文ニ違ヒアリマセヌガ、許可トカ
認可トカノ手續ヲ得ルノニハ、中々手數ガ
掛ル、凡ソ商賣ト云フモノハ機ヲ見テ敏ナ
ルヲ要スル、然ルニ爲替許可又ハ認可等ノ
手續ガ甚ダ面倒デアル、今マデノ經驗カラ
言ツテモ、随分迷惑ガ多イノデアリマス、
ソコデ斯ウ云フヤウナ取締法ハ、蓋シ已ムヲ
得ズ必要トスルモノデアリマスガ、迅速且
ツ能率的ニ成績ヲ擧ゲテ欲シイ、是モヤハ
リ當局ニ於テ、ソレノ現地機關ニ對シテ
十分ノ御注意ヲ下サルヤウニ私ハ希望致シ
マス、是ハ非常ニ大切ナコトダと思フ、官
吏トカ或ハ公用ヲ持ツヤウナ人ハ、ソレハ
自由デゴザイマセウガ、向フニ事業ヲ持ツ
テ居ル人、又事業ヲ計畫シテ居ル人、或ハ
自由職業ニ従事セントスルヤウナ人々ガ、
許可ヲ得ルニシテモ中々面倒ダ、サウ云フ
コトハ手取早ク取計ツテ呉レルヤウニシ
テ戴キタイ、ソレカラ是ハ私自身ノ體驗カ
ラ申上ゲル、先ヅ滿洲カラ山海關ヲ越エテ
支那ニ行キマス時ニ、二百圓ノ制限ガアル、
二百圓ノ金ヲ持ツテ行ツテ、支那ヘ行ツテ
私共ガ調査シヨウト云ツタトテ、ソレハ中

中容易デナイ、ソレカラ色々政府ノ御見込
ガアツテ、サウ云フ制限ヲサレテ居ルノデ
スカラ、ソレニ從ハナケレバナリマセヌガ、
二百圓ノ制限ヲ受ケテ、今度又北支カラ中支
ノ方ニ行カウトスル時、又蚌埠ニ於テ二百
圓ノ制限ノ取締ヲ受ケルノデス、ソコデ實
ハ私共ガ多年議會ニ議席ヲ持ツテ居ツテ、
吾々ノ職域奉公ハ、吾々ノ過去ノ體驗ト、
吾々ノ今日努力シツツアルモノヲ捧ゲテ、
所謂支那事變處理ニ貢獻スルノダ、斯ウ云
フヤウナ考ヘカラ、ドウシテモ私共ハ年ニ
一度ヤ二度ハ滿洲ニモ支那ニモ行カネバナ
ラス……

○西村委員長 栗山君、成ベク簡單ニドウ
カ

○栗山委員 委員長、是ハ極メテ重大ナ問
題デス

○西村委員長 重大ナ問題デスガ、ドウカ
簡單ニ……

○栗山委員 是ハ議員栗山一己ニ關スル問
題バカリデハアリマセス、皆ノ議員カラ私
ハ……

○西村委員長 イヤ、御心得ガアルナラバ
宜シイ、一寸注意シタノデス

○栗山委員 私ハ或ル意味ニ於キマシテハ、
多數議員諸君ヲ代表シテ此處ニ質問シテ居
ルノデス、ソレ故ニサウ云フ點ニ付キマシ
テ、現實ニ何カ特別ノ便宜ヲ計ラツテ戴キ
タイ、眞ニ國家ノ爲ニ必要ナ事柄デアリ、
眞ニ是ハ開發ノ爲ニ必要ナ手段行爲デア
ルト云フコトヲ、事前ニ御認メニナル限りニ
於テハ、斯ウ云フ點ニ於テ加減シテ呉レナ
ケレバ、適當ナ處置ヲ執ツテ呉レナケレバ
ナラス、唯モウ抑ヘニ抑ヘテシマツテ――
アナタ方ニハ餘裕ノアル御考ヘガアリマセ

ウケレドモ、下々ノ方ヘ行ツテノ、所謂現
地ノ監督スル人ニナルト、或ハ寧ロ反抗的
ナ態度ヲ執ル場合ガアル、一ツ手嚴シクヤ
ツ付ケテ置イテヤレト云フヤウナ氣持ヲ持
タヌデモナイ、サウ云フコトガナイトモ限
ラス、時勢ノ變化ト云フモノニハ行過ギガ
アル、サウ云フ行過ギニナル點ニ於テ非常
ナ手達ヒガ澤山アル、サウ云フ點ニ於テハ
モウ御如才モナイデアラウガ、上ニ立ツ人
ハ斯ウ云フヤウナ非常立法ヲ實施スル場合
ニ當ツテハ、先ノ先マデモ用意周到ノ御懸
念ヲ持ツテ戴キタイ、ソレデナケレバ實際
ニ非常ニ迷惑ヲスル者ガ多イノデアリマス、
是等ノ點ニ付テハ人物ノ養成訓練ニ十分御
注意ヲ願ヒタイ、私ハ特ニ此ノ希望ヲ致シテ
置キマス、ソレカラ最後ニ御尋ネシマスガ、
第十五條ニ外國爲替管理委員會ト云フモノ
ヲ設ケラレタ、此ノ運用ニ付テハ餘程人選
ニ御注意願ヒタイ、銀行爲替ニ堪能ナ人ハ
勿論デアリマスガ、或ハ貿易業者モ勿論選
擇ニ入リマセウ、併シ此ノ法案ノ重要性ニ
鑑ミマシテ、民間人ノ本當ニ識見モアリ、
サウシテ經驗モアリ、人格ノアル人ヲ成ベ
ク加ヘテ、本當ニ此ノ大キナ眼カラ見タ、
謂ハバ新秩序ノ建設ニ必要ナ有爲ノ人物ヲ
網羅シテ、其ノ内容ヲ充實セシメラレタイ
ノデアリマス、殊ニ民間ノ各層カラ適當ナ
人物ヲ選擇シテ戴キタイ、ソレカラ此ノ組
織ト權限ト云フモノニ付テハ、勅令ニ任ジ
テ居リマスガ、是ハ御當局ノ御考ヘニ依ツ
テ決定セラレテ居リマスガ、勿論是ナドモ
必要ナコトデアリマスルカラ、所謂長期ノ
新秩序建設ニ支障ノナイヤウニ、寧ロ更ニ
進ンデ、ソレヲ躍進セシムルコトガ出來ル
ヤウナ意味ノ組織及ビ權限ニ十分考慮ヲ拂

ハレマシテ、此ノ委員會ノ組織ニ御考ヘアラレンコトヲ私ハ希望致シマス、ソコデ最後ニ一ツ私申上ゲテ置キタイコトハ、支那ニ關スル限リニ於テ、爲替管理強化ノ爲ニ物價ガ騰貴スルコト云フコトハ、何ト致シマシテモ避ケ難キ動向ヲ示シテ居ルノデアリマス、ソコデ現在ノ支那ノ狀況ニ見マスルト、物價ノ騰貴其ノモノハ、寧ロ通貨ノ流通増加ヨリモ先走ツテ居ル傾向ガアルノデアリマス、斯ウ云フ狀態ニ於テ爲替管理法強化實施ノ曉ニ於テハ、對外經濟關係ニ中々困難ナ事情ヲ伴フ、ソレ故ニ私ハ是等ノ點ニ付キマシテモ、大藏當局デアリマスルカラ、殊ニ私ハ希望スルノデアリマスルガ、支那ニ於テノ物價騰貴ト云フモノニ關シテ、爲替管理ト相竝ンデ物價ヲ成ベク適正ニ下ガル、適正ニ下ガルコトノ出來ナイ場合ニ於テハ、通貨ノ漸増ヲ圖リ、是ト睨ミ合ハシテ行ク、此ノ工作ヲ利用スルニアラザレバ、爲替管理法實施ト共ニ其ノ效果ヲ收メ、且ツ經濟界ヲシテ躍動セシメテ行クコトハ困難ナリト私ハ考ヘマス、此ノ點ニ付テ十分御研究アツテ、適切ナ處置ヲ執ラレンコトヲ希望致シマシテ、私ノ質問ヲ終リマス

○廣瀨政府委員 只今御質問ノ第一點ト致シマシテ、爲替管理法ノ運用ノ問題ニ付キマシテ、政府ノ管理ニ於テ周到ナル用意ヲ持チ、且ツ申請者ニ對スル出來ルダケノ便宜ヲ計ラフヤウニト云フ御趣旨デゴザイマシタ、此ノ點ハ先日モ栗山サンカラノ御希望デアアルノデアリマスガ、先程モ御答ヘ申上ゲマシタヤウニ、爲替管理ノ仕事ハ、二年ヤ三年前カラヤツテ居ルコトデアリマセヌ、隨分古クカラヤツテ居ル譯デアリマス、ソコデ御承知ノヤウニ數年前ニ於テハ、

爲替管理ノ政府ノヤリ方ガ非常ニマズイト云フコトデ、可ナリ御非難ヲ受ケタモノデアリマス、爾來政府ニ於キマシテモ相當反省ヲ致シマシテ、内部ノ充實ニ努メマスルト共ニ、又其ノ取扱ヒ方ニ付キマシテモ十分考慮ヲ拂ツテ、實ハ相當練達シテ來タ積リデ居ル譯デアリマス、併シナガラ勿論多數ノ件數デアリマスルカラシテ、御不滿ノ點モ多クオアリデアラウト思フノデアリマスルガ、ソレ等ニ付キマシテハ、今後ニ於キマシテモ十分氣ヲ付ケテ參リタイト思ツテ居リマス、尙又支那ノ方面、現地ノ方面ニ於キマシテノ爲替管理ニ付キマシテモ、最近ノ問題ト致シマシテハ、内地ノ方ハ比較的整備致シマシタガ、現地ニ於ケル爲替管理ニ基ク許可ニ付キマシテハ、色々政府内部ニ於キマシテモ苦心ヲ拂ツテ居リマス、ソレカラ大藏省カラモ北京及ビ上海ニハ數名ノ官吏ヲ派遣致シマシテ、是等ノ官吏ハ殆ド毎日徹夜ヲ致シテ居リマス、ソレ位ニ苦心ヲ致シテ居リマス、大藏省ト致シマシテハ、派シ得ルダケノ人間ヲ現地ニ派遣致シマシテ、サウシテ派遣サレタ人間ハ、殆ド體力ヲ消耗シ盡ス位ニ、毎晩徹夜スル位ニ調査ニ没頭致シマシテ、出來ルダケノ便利ヲ御圖リ致シテ居ルノデアリマスガ、最近大藏省ニ參リマス電報モ、殆ド半バハ上海及ビ北京カラ參リマス電報デアリマシテ、而モソレハ爲替許可ニ關スル打合せ、連絡、之ニ關スル電報ガ半分以上デアリマス、コト程左様ニ吾々ハ爲替管理ノ運用ニ對シマシテハ、適切ヲ期スル爲ニ考慮ヲ拂ツテ居ルト云フコトヲ、御諒承願ヒタイト思ヒマス、次ニ第十五條ノ爲替管理委員會ノ組織ニ關スル御質問デアリマスガ、是ハ御指摘ノ通

リ、現在大藏省デ考ヘテ居リマスル此ノ爲替管理委員會ノ組織ハ、大體ニ於テ政府ノ各省關係ノ者ガ主デアリマス、民間カラハ日本銀行總裁及ビ日本銀行副總裁ト云フモノヲ入レルト云フ考ヘデ居リマス、是ハ何故カト申シマス、此ノ爲替管理委員會ハ、主トシテ爲替管理ニ關スル制度ヲ決メル委員會デアリマス、然ルニ民間ノ有能者、經驗者ト云フモノハ、多クハ爲替ニ付テハ利害關係ヲ持ツテ居リマス、ソコデ此ノ利害關係ヲ持ツテ居ル者ニ、豫メ政府ノ施策セントスル制度ニ關スル諮問ヲスルト云フコトハ、如何デアラウカト云フヤウナ點ヲ考慮致シマシテ、日本銀行總裁、副總裁ト云トシテ、此處ヘ入レテアル譯デアリマシテ、此ノ範圍ニ於テハ弊害ハアルマイト、斯ウ考ヘテ居リマス、併シナガラ此ノ法律上ニアリマスル爲替管理委員會ノ外ニ、現在爲替局ニ於キマシテハ、民間爲替有識者ヲ爲替局參與ト致シマシテ任命ヲ致シテ居リマス、サウシテ是等ノ方ト時々爲替ニ關スル實情、竝ニ經驗等ニ付キマシテ色々ノ話合ヲ致シマシテ、實際界ト政府トノ間ニ摩擦ノ起ラスヤウニ、又認識ノ相違ノナイヤウニ、常ニ圖ツテ居ルヤウナ次第デアリマス、左様御諒承願ヒタイト思ヒマス

○西村委員長 此ノ際諸君ニ申上ゲマス、實ハ他ノ委員會ノ關係上、速記士ト部屋トニ非常ニ手不足ヲ感ズルノデアリマス、隨テ大抵半日位ヨリ審議ガ出來ナイヤウナ關係ニナツテ居ルノデ、諸君ノ言論ヲ決シテ抑壓スル譯デヤアリマセヌガ、ドウカ出來ルダケ簡明ニ、多クノ方々ガ御質問ニナレマスルヤウニ願ヒタイノデアリマス——通

告願ニ依ツテ許シマス——小笠原三九郎君

○小笠原(三)委員 私ハ最初ニ此ノ法ノ第三條、第四條及ビ第六條ノ關係ニ付テ御尋ネヲ申上ゲタイト思ヒマス、改正法ノ第三條ハ、現行法ニ比ベマシテ非常ニ命令ニ讓ラレタ事項ガ擴大サレテ居ルノデアリマシテ、是ガ此ノ改正法中ノ眼目デアラウト考ヘマス、例ヘバ「賣却スベキコトヲ命ジタル場合ノ賣却價額ハ政府之ヲ定ム」トカ、或ハ「賣却其ノ他必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得」トカ、各種ノ非常ナ制限ガアリマシテ、財産ノ所有者ニハ、場合ニ依ルト相當大キナ損害ヲ被ラシムルコトガ、起ツテ來ルデアラウト考ヘルノデアリマス、勿論今日左様ナコトハ國策上已ムヲ得スコトハ考ヘマスケレドモ、併シ政府ノ方ニ於キマシテモ、何カ左様ナ場合ノ損失補償等ニ付テ、別途ナ方法ヲ御考ヘニナル必要ガアラウト思フノデアリマス、政府ハ之ニ付テ如何ナル御意思ヲ持ツテ居ラレマスカ、此ノ點ヲ先ヅ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○廣瀨政府委員 只今小笠原委員ノ御質問ハ、洵ニ御尤モノ點デゴザイマス、政府ニ於キマシテモ、其ノ點ハ豫テヨリ考究ヲ致シテ居ツタノデアリマスルガ、今回改正法案第三條ニ依リマシテ、今後政府ハ凡ユル在外財産ニ付テ廣汎ナル命令ヲナシ得ルコトナルノデアリマス、隨ヒマシテ場合ニ依リマシテハ、爲替銀行、貿易業者其ノ他對外取引ヲナス者ガ、政府ノ命令ニ依ツテ損失ヲ被ルコトモアリ得ルト存ジマス、元來此ノ規定ハ在外財産ノ保全活用ト云フ國家的見地カラ發動スルモノデアリマスカラ、之ニ依ツテ生ジマス損失ニ付キマシテハ、別途國家トシテ對策ヲ講ズ

ベキモノト存ジマシテ、豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ニ關スル件ヲ、一昨十日衆議院ニ提出致シタノデアリマス、即チ改正法案第三條ニ規定致シマスル政府ノ命令ニ基キマシテ、外國爲替銀行其ノ他對外取引ヲ致シマス者ガ損失ヲ被ルヤウナ場合ニ於キマシテハ、之ヲ補償致シマスル爲メ、總額五億圓ヲ限リ明年度以後五箇年度内ニ於キマシテ、國庫ノ負擔トナル契約ヲ明年度ニ於テ結ブコトガ出來マス原案ニナツテ居リマス、政府ハ本制度ニ依リ爲替銀行、貿易業者等ノ不安危懼ノ念ヲ除去致シマシテ、貿易ノ増進ニ資シマスルト共ニ、本法ガ在外財産ノ保全活用上運用宜シキヲ得ルコトヲ期シテ居ル次第デアリマス、尙ホ此ノ點ハ先程衆山委員ノ御質問ノアリマシタ點ニモ關聯致シテ居リマシテ、即チ爲替管理法ガ一方ニ於テ消極的方面ニ流レ易イ點ヲ補フ意味ニ於キマシテ、一方ニ於テハ斯ノ如キ方策ヲ執リマシテ、積極的ニ是ノ如キ時代ニ於テ貿易業者、爲替銀行ガ活躍シ得ルヤウニ、此ノ準備ヲ致シタヤウナ次第デゴザイマス、其ノ點御諒承ヲ御願ヒ致シマス

○小笠原(三)委員 洵ニ適切ナル御施設デアリマシテ、ドウカソレヲ巧ミニ運用セララルコトニ依リマシテ、貿易ノ發展及ビ各種ノ邦人ノ發展ニ資サレンコトヲ希望スル次第デアリマス、次ニ第四條ニ付テ御伺ヒ致シマスガ、此ノ第四條ハ、外國トノ決済又ハ外國間ノ決済ニ付テ、其ノ方法トカ、條件トカ、必要ナ事項ヲ命ジ得ルコトニナツテ居ルノデアリマス、之ニ付テハ過日ノ日蘭間ノ金融取極メ等ガ其ノ一ツカト思ヒマスガ、全般的ニ見マシテ、今ハ相當各地域ニ對シテ、斯ウ云ツタ取極メ等ガ必要ナ

時期デハナイカト考ヘマスガ、之ニ付テノ政府ノ御方針ヲ承ツテ置キタイト存ジマス

○原口政府委員 第四條ヲ立案致シマシタ趣旨ハ、仰セノ通り先般ノ日蘭印金融協定、尙ホ現在交渉シテ居リマス協定等ノ締結ノ曉ニ於キマシテ、其ノ實施ヲ圓滑ニ致シマスル點ガ一ツゴザイマスガ、其ノ他ニ只今御示シノ通り、獨リ斯様ナ特定ノ相手國ノミナラズ、今日ニ於キマシテハ全世界ヲ通ジマシテ、國際間決済ノ狀況ガ著シク變ツテ來テ居リマスノデ、仰セノヤウニ、廣ク本邦ト外國トノ間ノ決済、尙ホ外國間ニ於キマス決済、サウ云フモノニモ押シ擴メマシテ本規定ヲ活用致シタイ、斯ウ存ズル點ガ他ノ一點デゴザイマス

○小笠原(三)委員 此ノ條文ハ非常ニ御活用ニナル點ガアラウト思ヒマス、特ニ最近ノ如クニ、日本ガ從來「ポンド」ニ「リンク」シタ、或ハ「ドル」ニ「リンク」シタ、其ノ「ドル」ガ安心シテ爲替資金ナリ爲替元ナリニシテ置クコトモ出來ナイト云ツタヤウナ事情ノ下ニアリ、「ドル」ニ依ツテ決済スルト云フヤウナコトモ困難ナ事情ニナルカモ知レナイ、サウ云フヤウナ時ニハ、日本ハ今後一體何ヲ標準トシテ爲替相場ヲ立テテ行クノカ、何處ヲ標準ニシテ立テテ行クノカト云フヤウナ問題ガアルノデアリマス、或ハ此ノ點廣瀬次官カラデモ、例ヘバ「ドル」ガ、日本ノ關係上、又國際關係上標準トシ難イ場合ニ、何ヲ標準ニ今後ノ日本ノ爲替ハヤツテ行カウトスルノカト云フヤウナ御考ヘガアレバ、此ノ際承ツテ置ケバ洵ニ結構デアリマス

○原口政府委員 便宜私カラ御答ヘ致シマス、仰セノヤウナ事態ニナリマシタ場合ニ考ヘラレマスルコトハ、「ドル」以外ノ他ノ通

貨ヲ基準ニシテ行クト云フコトガ、モウ一ツ考ヘラレマスルコトハ、日本ト貿易ノ密接ナ關係ガゴザイマス各相手國ニ付キマシテ、別々ノ通貨デ決済シテ行クト云フコトガ、モウ一ツ考ヘラレマス、更ニ第三點トシマシテ、金ヲ基準ニシテ日本ノ爲替相場ヲ決メテ行ク、斯ウ云フ案モアラウカト存ジマス、只今申シマシタ三ツノ方法以外ニハ、私共ト致シマシテ一寸只今浮ブ案モゴザイマセス、何レニ致シマシテモ、基準通貨トシテ採ルベキモノト致シマシテハ、其ノ價值ニ變動ガナイト云フコトガ、一ツト、其ノ通貨ガ成ルベク多數ノ他ノ通貨ニ何時デモ替ヘ得ル、斯ウ云フコトガ、一ツ、此ノ二ツノ點ガ重キヲナスモノト思ツテ居リマス、年來「ポンド」ニ「リンク」シ、或ハ「ドル」ニ「リンク」ラシテ居リマシタノモ、只今申上ゲマシタ二ツノ點ガ便宜デアルト云フ趣旨デアラウカト思ツテ居リマス、倍テ御話ノヤウニ、「ポンド」モムヅカシイ、「ドル」モムヅカシイ、斯ウ云フ時ニ、只今申上ゲマシタヤウニ、三ノ案ハアラウカト存ジマスルガ、結局ハ國際間ノ決済ニ爲替ヲ使フト云フコトモ、貿易ノ裏腹ノ關係ヲナシテ參リマスルノデ、貿易ノ形ガドウ云フ風ニ動イテ參リマスルカ、若シ貿易ガ相當廣範圍ニ相手國別ニ「バーター」的ニ行キマスルカ、或ハサウ云フ國々モゴザイマセウガ、尙ホ今日ノ英米ノヤウニ「バーター」協定ハ餘リヤラスト云フ狀態ガ、依然トシテソコニ殘サレマスレバ、左様ナ貿易ヲ決済スルト云フ爲ニモ、殊特ノ通貨ノ基準ト申シマスルカ、爲替政策ヲ執ラナケレバナラスト思ツテ居リマス、今後ノ事態ニ應ジマシテ誤リナイヤウニ、適當ナ對策ヲ

執リタイト存ジテ居リマス

○小笠原(三)委員 色々御考ニナツテ居リマスヤウデ洵ニ結構デアリマス、ドウカ何時サウ云フ事態ガ起ラストモ限ラスノデアリマスルカラ、豫メ十分ナル用意ヲ以テ、萬遺憾ナキヲ期セラレンコトヲ望ンデ置ク次第デアリマス、次ニ第六條關係ノコトデ御尋ネスルノデアリマスルガ、現在日本ノ爲替ノ統制ト云フモノハ、正金銀行ニヤラシテ居ラレルヤウデアリマスルケレドモ、私ハ此ノ點ニ付テハ少シ政府ニ御考ヘヲ願フ方ガ宜イノデヤナイカト云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、即チ營利行爲デアル貿易金融ト、非營利行爲デアル爲替統制ト云フモノヲ、一ツノ機關ニヤラセルト云フコトハ、結果ニ於テ面白クナイノデヤナイカ、即チ「ビデネス」ト指導權ト云フモノヲ劃然區別シナケレバナラスノデヤナイカ、「ビデネス」ヲヤル者ニ指導權ヲ與ヘル、斯ウヤツテ紛淆サスト云フコトハ、ドウモ感心セヌヤウニ思ハレルノデアリマス、勿論今日正金銀行ガ爲替銀行トシテ營利ノミデヤツテ居ルト、私ハ何等申スノデハアリマセス、ケレドモ相當正金銀行ノ爲替業務ハ營利的ノ色彩ガ濃イノデアリマシテ、今日協定相場ノ内容ヲ見ルト、アノ協定相場位高イ利廻リノモノハ外ノ金融ニハアリマセス、前年橫濱市場ヲ壟斷シタト云ツタヤウナ、アア云フ氣風ガ拔ケ切ラスト思フノデアリマス、私ハ斯ウ云ツタヤウナ指導ニ關スル爲替統制ハ、寧ロ日本銀行デヤラセル方ガ宜イノデハナイカ、或ハ大藏省ト日本銀行トノ間ニ、外ノ人ヲ入レテモ構ヒマセヌガ、委員會ヲ常設致シマシテ、ソレニヤラセル方ガ宜イノデヤナイカ、斯様ニ考ヘル者デアリ

マスガ、此ノ點ニ付テノ御所見ヲ承レバ結構カト存ジマス

○廣瀨政府委員 只今小笠原サンノ御意見デゴザイマスガ、正金銀行ヲシテ現在爲替管理ノ仕事ヲヤラシテ居ルト云フヤウナ御話デアリマス、併シ爲替管理ニ致シマシテモ、爲替統制ニ致シマシテモ、根本ノ方策ハ政府ガヤツテ居リマス、唯其ノ政府ノ考ヘナリ方策ナリヲ實行シマスニ付テ日本銀行、時ニ依ツテハ正金銀行ヲシテ、其ノ實行行爲ニ當ラシメルコトハアルノデアリマス、其ノ總テノ實行行爲マデ政府ニ於テヤルト云フコトハ、色々ナ意味ニ於テ不便デモアリ、又場合ニ依ツテハ不可能ナコトモアリ、徒ラニ官吏ノ増加ヲ來タスト云フ弊モアリマスノデ、適當ニ仕事ノ配分ヲ致シテ居リマスルガ、要スルニ爲替統制或ハ爲替管理ノ全部ニ付キマシテノ方策ハ政府ガ致シテ居リマス、隨ヒマシテ政府ハ其ノ點ニ於テハ責任ヲ持ツテヤツテ居ル譯デゴザイマス、左様御諒承願ヒマス

○小笠原(三)委員 或ハ表面ハサウデアリマセウガ、事實之ヲ見ルト、正金銀行ガ爲替統制ヲヤツテ居ルト云フ風ニ私共見受ケルノデアリマス、ソコデ私思フノニ、此ノ頃——是ハ次ノ法律ノ時ニ言ヒマスガ、朝鮮銀行、臺灣銀行ニソレノ納付金制度ヲ御採用ニナツテ居ルガ、正金銀行ノ如ク今日統制業務其ノ他ヲ扱フ爲ニ損ヲスレバ國家ガ損ヲスル、儲カレバソレハ儲ケテ置ク、斯ウ云フ建前ハドウモ面白クナイ、詰リ統制ニ依ツテ儲カツタ利益ガアルナラ、是ハヤハリ國家ニ納付サセルノガ本當デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマシテ、納付金制度ヲ正金銀行ヘモ採用スルト云ツタ

ヤウナコトモ、御考ヘニナルベキデハナイカト思フノデアリマスガ、此ノ點ニ付テノ御所見ガアレバ承リタイト存ジマス

○廣瀨政府委員 正金銀行ノ問題ニ付キマシテハ、只今御指摘ニナリマシタ點以外ニ於キマシテモ、御承知ノヤウニ現在施行サレテ居リマスノハ、正金銀行條例ト云フ非常ニ古い法律デアリマシテ、改正ニ着手致シマスレバ多々アルト思ヒマス、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ、政府ニ於テモ適當ノ機會ニ於テ、其ノ内容ヲ改善スベク目下調査ヲ致シテ居リマス、只今御質問ノ點ノ如キモ、左様ナ場合ニ於テ考慮サルベキモノダト思ツテ居リマス、唯御質問ノ趣旨ノ中ニ、正金銀行ガ常ニ非常ニ澤山ノ利益ヲ得テ居ルト云フ風ニ御解釋アルカモ知レマセヌガ、ソレハ大イニ利益ヲ得テ居ル時モアリマスガ、然ラザル場合モアル、サウ云フ風ニ御諒承願ヒタイト思ヒマス

○小笠原(三)委員 私ハ少シ言葉ガ足ラナカツタカモ知レマセヌガ、統制業務ニ依ツテ損ヲシタ場合ハ、是ハ國家ガ補償スルノハ當リ前デアルガ、利益ガアツタ場合ハ、皆之ヲ取ルト云ツタヤウナ建前ガ、面白クナイト云フ趣意デアリマスカラ、ドウカ左様御承知願ヒマス、尙ホ此ノ委員會ヲ通ジテ多少世間デ知リタイト云フ問題モアリマスルカラ、此ノ點ニ付テ二、三御尋ネ申上ゲマスガ、併シ事祕密ニ涉ルモノモゴザイマセウカラ、此ノ點ハ御差支ヘナイ程度デ御話ヲ願ヘレバ結構デアリマス、政府ハ毎年對外資金計畫ト云フモノヲ御立デニナツテ居ルダラウト思フノデアリマスガ、十五年度ノ資金計畫ハ、大體ドウ云フ工合ニ御立デニナツテ居ルカ、ソレハ別ニ細カク伺

フ必要ハアリマセヌ、例ヘバ輸入爲替ハドウナツテ居ル、外國債並ニ外社債等ノ利拂ハドウナツテ居ルカ、在外公館ノ支拂ハドウナツテ居ルカ、其ノ他貿易外ノ支拂勘定ハドウナツテ居ルカ、或ハ又供給ノ側デ輸出爲替ハドウナツテ居ルカ、現送金ハドウナツテ居ルカ、運賃、保険料、海外事業ヨリノ收益關係ハドウナツテ居ルカ、サウ云フモノハ同フ必要ハアリマセヌガ、十五年度ノ資金計畫ノ大要ニ付テ御伺ヒスルコトガ出來レバ御伺ヒ申上ゲタイ、尙ホ十五年度ノ御立デニナツタ資金計畫ト、其ノ後ノ實績ガドウナツテ居ルカト云フコトニ付テ、御差支ヘナイ程度デ、此ノ對外關係ニ付テダケ御話願ヘレバ結構ト存ジマス

○原口政府委員 對外ノ關係ニ於キマスル資金計畫ト申シマス、只今物動計畫ノ一部ト致シマシテ、貿易計畫ト云フ一ツノ總動員計畫ニナツテ居リマスルガ、貿易計畫ヲ毎年樹立スルコトニナツテ居リマス、ソコデ圓「ブロック」關係ヲ拔カシマシタ第三國關係ニ於キマスル貿易上ノ受拂、及ビ貿易外ノ受拂、此ノ金額ヲ一箇年度分ヲ豫定致シマシテ、其ノ差引カラ出マシタモノヲ以テ物動計畫上ノ輸入力、即チアノ計畫デ申シマスル供給ノ一部ヲナシマスル所ノ、第三國カラノ輸入力ト云フモノヲ綜合的ニ金額デ出シマシテ、ソレヲ各重要物資別ニ配分スル、斯ウ云フ仕組ニナツテ居リマス、ソコデ只今ノ御話ノ建前デアリマスルガ、輸入力ノ計算ヲ致シマス場合ニハ、何ト申シマシテモ我國ニ於キマスル對外ノ受取勘定ハ、輸出貿易カラ來ル金額ガ壓倒的ナ多イ割合ヲ占メテ居リマス、「イギリス」ナドト違ヒマシテ、貿易外ニ於テ大キナ出入ガゴ

ザイマセヌノデ、ドウシテモ輸出貿易ヨリ參リマス所ノ受取金ト云フモノガ、非常ナ大キナ——豫算デ申シマスルト歲入ト云フコトニナリマス、ソレニ付キマシテ色々細シク計算ヲ致シマス、ソレカラ輸入ノ關係ニ於キマシテハ、特別ニ申上ゲルコトモゴザイマセヌガ、我が邦人デ海外ニ於テ、殊ニ南洋方面ニ於キマシテハ、可ナリ手廣ク各種ノ企業ヤツテ居ル人ガゴザイマス、ソレ等ノ生産品ニハ、物動計畫上必要ナ物資ガ澤山ゴザイマス、左様ナモノハ只今申上ゲマシタ輸入力ヲ賣サズシテ、即チ爲替ノ上デ外貨ノ支拂ナクシテ我國ニ入り得ル物資デゴザイマスノデ、左様ナモノガ今ノ輸入力ニ加ハツテ來ルト云フヤウナ關係ニナツテ居リマス、其ノ他貿易外ノ收支ハ、昨今ハ大體ニ於テ支拂超過ニナツテ居リマスガ、左様ナモノヲ差引致シマシタリ、或ハ產金、回收金ト云フヤウナモノモ、之ヲ外國ヘ送りマス、對外支拂手段ニナリマスルカラ、左様ナモノヲ附加ヘマシテ、今申シマシタ輸入力ノ算定ヲ致スコトニナツテ居リマス

○小笠原(三)委員 「ボンド」系ノ所ヘ澤山輸出シテ居ル、其ノ輸出ノ過剩資金ガ相當多イノデアリマスガ、之ニ對シテ政府ノ方ニ於テモ相當對策ヲ御立デニナツテ居ルコトト思ヒマスガ、之ニ付テモ御差支ヘナイ點ダケヲ一寸此處デ御發表願ヒタイト思ヒマス

○原口政府委員 我が國ノ貿易ノ實體カラ致シマシテ、今日尙ホ英國及ビ英領ニ對スル輸出貿易ガ相當ゴザイマス、其ノ結果「ボンド」ノ資金ガ兎角剩リ勝チニナツテ居リマス、之ニ付キマシテハ御承知ノ通り英國

政府ト致シマシテモ、昨今強力ナル爲替管理ヲ實行シテ居リマスルノデ、其ノ使用ヲ外國ノ自由ニ任セルト云フコトモ致シ兼ネテ居ルヤウデアリマスルノデ、御話ノヤウニ「ボンド」資金ト云フモノハ、從來ノ如ク自由ニ之ヲ使用スルト云フ狀況ニハゴザイマセヌ、結局我が國ト致シマシテハ、一方輸入資金ヲ賄フト云フ事情ガゴザイマスルノデ、出來マスレバ場合ニ依リ左様ナ「ボンド」資金ヲ、他ノ通貨ニ替ヘルト云フコトガ「一ツノヤリ方」ト思ツテ居リマス、尙ホソレモ只今申シマシタ英國ノ爲替管理デ、或ル限度ガアラウト存ジマスルガ、左様ナ場合ニハ、成ベク英國ナリ或ハ英領ナリカラ、我が國ノ必要トスル物資ヲ輸入スル、今日尙ホ英領ニアリマスル重要物資デ、我が國物動上必要ナモノガ多々ゴザイマス、是ガ輸入ヲ以テ「ボンド」資金ノ消化ニ充テル、斯ウ云フヤリ方ヲ致シテ居リマス

○小笠原(三)委員 私モソレ等ノ地域ニアルモノデ、日本ノ入用ナ棉花トカ羊毛、米、小麥、「ゴム」ト云フヤウナモノガ各種アリマスカラ、是ハ出來ルダケ早く御取寄セニナルト云フコトガ、極メテ必要デアラウト考ヘルノデアリマス、次ニ御伺ヒシタイノハ、例ノモウ大統領ガ署名サヘスレバ直グ出セルヤウニナツテ居ルト言ハレル「アメリカ」ノ資金凍結令ニ付テ、是亦御差支ヘノナイ點ヲ御話シ願ヒタイト思ヒマス

○原口政府委員 米國ノ所謂資金凍結令ニ付キマシテハ、過般モ米國新聞ノ記事トシテ新聞電報ガ來テ居リマス、尙ホ色々ノ風評ハ聞イテ居リマスルガ、今日マデ確實ナル情報ハ政府トシテ得テ居リマセヌ、隨ヒマシテ所謂資金凍結令ナルモノガ發動ニナ

リマスルカ、ドウデアリマスルカ、又其ノ内容ガドウ云フ形ニ於キマシテ、ドウ云フ形體ニ於テ我が國ニ影響シテ來ルモノデアリマスルカ、全然豫想ガ付キ兼ネル狀況ニゴザイマス

○小笠原(三)委員 私ノ聞ク所ヲ以テスルト、一月ノ二十二日ニ電話ヲ以テ、ソレモ各銀行等ニ殘高ヲ出シヤウニト云フヤウナコトモ言ツテ居ルサウデアリマシテ、何時資金凍結令ガ實行ニ移サレルカモ分ラヌノデアリマス、ソレデ政府ニ於キマシテモ、是非非常ニ重大ナ影響ヲ及ボスコトデアリマスルカラ、豫メ十分御考ヘ下サイマシテ、是コソ萬遺憾ナキヲ期シテ戴キマセスト、容易ナラヌコトニナリマスルノデ、此ノ點ヲ豫メ御願ヒ申上ゲテ置キマス、次ニ事務的ナコトデ二、三細カイコトヲ御尋ネ申上ゲタイノデアリマスガ、此ノ外國爲替管理法バカリデアリマセヌ、此ノ頃ノ法律ハ、總動員法デモ皆サウデアリマスガ、一般ニ抽象的ナ簡單ナモノデ、幾ツカノ事項ガ専ラ命令ニ任サレテ居ル、所ガ其ノ命令デアリ得ルコトデアリマスカラ、成ベク手續ヲ簡易化スルコト、例ヘバ一部ノ爲替管理法ノ權限ヲ、或ル程度指定スル者ヲシテ行ハシメルコトガ出來ルヤウニナツテ居リマスカラ、銀行ニ任セルトカ、或ハ大藏省ノ中デスカラ税關ニ任セルトカ、或ハ郵便局ニ任セルトカ云フヤウナコトデアリ得ル事務ガ、相當アルト思フノデアリマスガ、サウスレバ相當簡易化スルコトガ出來ルノデハナイカト思ヒマスケレドモ、之ニ付テ大藏省ノ御所見ハ如何デゴザイマセウカ

○原口政府委員 只今御尋ネノ點ノ事務ヲ成ベク能率的ニ迅速ニ取運ブト云フコト

ガ、最モ爲替管理ニ於テ大切ナ事柄ト存ジマス、御言葉ノ中ニアリマシタ、銀行ヲシテ一部ヤラセル、只今英國政府ガヤツテ居リマスルヤウニ、銀行ヲ利用スルト云フ考ヘ方ノ「一ツノ現ハレガ」、改正法案ノ第六條ニ出テ居リマス、ソレカラ郵便局、税關ガ、是亦爲替管理ノ第一線ノ機關ト致シマシテ、極メテ重要ナル役割ヲ占メテ居リマス、昨年大藏省令ヲ改正致シマシテ、無爲替輸出、其ノ他外國トノ間ノ送金等ニ付キマシテ、爲替管理ヲ強化致シマシタ場合モ、段々ト仕事ガ細カクナツテ參リマスノデ、中央官廳ニ於キマシテ一切ヤルト云フコトニナリマスル、事務ノ取運ビ上甚ダ圓滑ヲ缺イテ參リマス、昨年末ノ改正ノ機會ニ於キマシテモ、出來得ル限り多クノ事務ヲ税關ナリ郵便局ニ任セル、斯ウ云フ趣旨ヲ以チマシテ、地方官廳ト屢々會合ヲ致シマシテ、今日ニ於キマシテハ相當稅關ナリ、郵便局デ扱フ業務ガ多クナツテ居リマス、尙ホ今後ニ於キマシテ、此ノ方針ヲ以テ御言葉ノ御趣旨ヲ體シマシテ、運用ノ圓滑ヲ期シタイト存ジテ居リマス

○小笠原(三)委員 譬ヘテ言ヒマスルト、圓「ブロック」ノ問題デモ、報國債券ヤ貯蓄債券ノ輸出入モ、是ハ許可事項ニナツテ居ル、是ハモウ報告事項ニナツテ宜イノデヤナイカト私ハ思フ、斯ウ云フモノハ爲替管理法デサウナツテ居ルノデアリマスケレドモ、是ハ許可事項デナク、後カラ統計ニデモ取ル目的デ必要ダト云フナラ、是ハ報告事項ニ御改メニナツタラドウカト思フ、是ハ希望ヲ致シテ置キマス、ソレカラ是ハ現在デモ爲替局ダケニ付テ申上ゲマシテモ、例ヘバ輸入信用狀ヲ發行シヨウトスト、是ハ物動

計畫ノ關係モアリセウガ、爲替局カラ信用狀ノ許可ヲ取得シナケレバナリマセヌ、所ガ其ノ信用狀ノ許可ヲ貰フト、又一方銀行ノ方デハドウナルカト云フト、爲替局ニ行ツテ此ノ信用狀ノ發行ニ許可ヲ貰ハナケレバナラヌ、是ハ恐ラク外貨資金統制ノ關係カラ斯ウナツテ來ルノデアリマセウガ、コシナノハ同ジ爲替局ノ中ノコトデアリマスカラ、何トカモウ少シ融通ノ付クヤウナ途ヲ付ケテ、當業者ガ輸入許可ノ信用狀ヲ持ツテ來ル時、是ハ銀行一本デヤレルヤウニナスツタラ、手ガ省ケルノデハナイト思フノデアリマス、二重ニヤツテ居ルト云フノハ、相當手續ガ掛ツタイケマセヌノデ、是等ニ付テモ至急改メテ貰ヒタイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ尙ホ在外資金ノ「ブロック」化ヲ回避スル爲デアリマセウガ、輸出形ノ買取ガ、特定地向ケノ部分ハ要許可事項ニナツテ居ル、所ガ此ノ制度ガアリマスルト、銀行ガ買取許可ヲ取得スルマデハ、輸出業者ハ外國ニ於ケル相手方ト商談ヲ開始スルコトガ困難ニナル、其ノ間話ヲ取決メルコトガ出來ナイ、斯フ云フコトニナルノデ、輸出貿易ヲ餘程阻礙スルト當業者ハ不平ヲ懸ヘテ居ル、是等ニ付テモ何か便利ナ方法ヲ考ヘテ戴キタイト存ジマスルガ、先刻廣瀨次官カラ御話ガアリマシタ通りニ、爲替管理業務ハ最初ニ於テハ色々不平ガアツタガ、此ノ頃ハ餘程良クナツテ、各方面トモ餘程評判ガ好クナツテ來テ居ル、評判ガ好クナツテ來テ居ルガ、ソレデモマダ色々申シマス、色々申シマスノハ、多ク手續ガヤハリ遅レル、又手續ガ煩瑣デアルト云フ點ニ在ルノデアリマス、例ヘバ五百圓ノ輸出ヲヤラウトシテモ、七十八枚

兎ニ角書類ガ要ルサウデアリマス、七十八枚ノ書類ヲ整ヘナケレバ五百圓ノ輸出モ出來ナイ、サウシテ又大藏省ヘ持ツテ行クト、中々面倒ナコトヲ言ハレル、斯ウ言ツテ色色懇ヘテ居ル、大藏省デ非常ニ御勉強ニナツテ居ル點ハ私共認メマスケレドモ、兎ニ角是ハ一種ノ「ビジネス」デス、デアリマスルカラ、餘程御勉強ノ上ニモ御勉強ガ願ヒタイ、又手續等ニ付キマシテモ、今申上ゲタノハ二三ノ例デアリマスガ、其ノ外サウ云フモノガ多クアラウト思ヒマスカラ、是等ニ付テモ十分簡易化サレンコトヲ要望致シマシテ、私ノ質問ヲ終リマス

○原口政府委員 段々御話ノ筋御尤モト存ジマスノデ、只今御述ベニナリマシタ色々ナ手續ハ、私共トシテ必要ナモノトシテヤツテ居リマスルガ、之ニ伴フ缺陷ニ付キマシテハ、今後トモ十分注意致シマシテ、迅速圓滑ニ取運ブヤウニ心掛ケタイト存ジマス

○西村委員長 實ハ午後ニ引續イテ委員會ヲ開催致シタイト思ツテ居リマシタガ、併シナガラ速記士ト室トノ都合デ、午前中ヨリ此處ヲ使フコトガ出來ナイサウデアリマス、明日モ午前中ヨリ此處ヲ使フコトガ出來ナイト云フコトニナツテ居リマス、仍テ明日ハ午前十時カラ此處ニ委員會ヲ開キマスカラ、ドウカ定刻ニ御參集ヲ願ヒマス、本日は是ニテ散會致シマス

午後零時二分散會

昭和十六年二月十二日印刷

昭和十六年二月十三日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局